

## 【冬休み中の学習の進め方】

本日で、2学期も終了し、次に登校する1月8日(水)までの冬休み期間に入ります。長期休みに入ると当然、各教科から課題が出題されます。こういった課題もどれだけ計画的に取り組めるかが大切です。

3年生は、冬休みの課題だけをしていれば大丈夫というわけにはいきません。冬休みが明けた1月9日(木)・10日(金)に入試直前1という実力テストが予定されています。その1週間後の1月16日(木)には、佐賀私立高等学校の推薦・専願・特別奨学生試験が控えています。いつも通りの冬休みを過ごして、3学期に入ってから課題に追われている様では、肝心要の受験勉強に響きます。だからこそ、冬休みの過ごし方、学習の進め方はとても重要です。

### 1 毎日規則正しく生活しよう

長期休みに入ると、どうしても夜遅くまで起きて、翌朝、ゆっくりと起床するといった生活になりがちです。しかし、勉強の効率や記憶の定着を考えるとしっかりと睡眠が必要です。そのためいつもと同じ様に起床して、10時か11時には就寝する様に全体の枠組みをしっかりと確立してください。

### 2 決まった時間に学習しよう

時間があるということは、その時間の使い方をどうデザインするかがとても大切になります。できるだけ毎日決まった時間に学習をする様にしてください。特に、午前中の時間に学習をする習慣づけがポイントです。特に佐賀私立前期を受験する人は、朝9:00には学習に取り組むようにしてください。これは、頭をこの時間に合わせて活動できるようにしておくことにつながります。午前中は、特に問題を解く学習に充てることをおすすめします。そして、問題を解く時は、必ず時間を意識してください。ワーク系であれば1ページあたり15分~20分、答え合わせをして、間違っていた所を自学ノートにまとめるのを10分~15分、30分を1区切りとして、いくつかの教科を組み合わせる様にすると集中力も持続しやすいはずですよ。

また、夜学習するのであれば、暗記が必要な科目・内容がおすすめです。ノートに何度も描く課題や確認テストに向けての学習などは、夜取り組んで、睡眠をすることで定着率も上がります。

### 3 数多くの問題に取り組もう

受験生にとって、ここから大切なのは、過去問を含めた問題をどれだけ解いているかが重要になります。そのため冬休みの課題は、できるだけ早めに終えておくことが大切になります。できれば12月中に課題は終えてしまい、残りの冬休み期間は、問題を解く時間を毎日持つようにしてください。当然、年末年始の数日間は学習時間を確保するのも難しいかもしれませんが、国語、数学、英語の問題を1日30分ずつでも取り組むようにするだけでも大きく違います。過去問が必要だという人は、早めに先生に相談してください。学校にある分については用意ができると思います。また、タブレット端末を持ち帰っていますので、苦手な所を中心にドリルパークに取り組むのもいいと思います。AIドリルが間違った所を徹底して出題してくれるので苦手分野の克服にはもってこいだと思います。実力テスト対策としても『出題のポイント』に記載された内容をドリルパークで復習しておくといいかもしれません。

次のテストでこれまでよりも10点~15点アップを目指して頑張ってみてください。